

## 土地開発公社の経営状況報告

## 繰越準備金は2434万円

平成28年度における、城山防災公園事業用地  
吉岡町土地開発公社の  
事業としては、公有地  
取得事業の用地取得は  
ありませんでした。用  
地売却としては、南下  
収入2321万円、支  
出2462万円となり、  
差引き141万円の損  
失を計上し、繰越準備  
金は2434万円とな  
りました。

## 特別委員会の設置

## 議会改革推進特別委員会



柴崎徳一郎 平形 薫 富岡大志 金谷康弘  
大林裕子 ◎山畑祐男 ○竹内憲明

議会基本条例にもとづいた議会改革に集中的に取り組み、議会活性化をはかるための「議会改革推進特別委員会」を新たに設置しました。

全会一致で可決

〔◎…委員長 ○…副委員長〕

## 一般会計補正予算

スマートーC関連に  
767万円の追加

歳入歳出それぞれ1  
118万円を追加し、  
予算総額は、70億95  
18万円となりました。

務108万円、損失補  
償金75万円、明小・駒  
小補修工事で112万  
円の増額など。

## 歳入

主な補正は、駒寄ス  
マートIC関連で、国  
庫補助金257万円、

前橋市負担金383万  
円、財政調整基金繰入  
金479万円の増額。

## 歳出

駒寄スマートIC建  
設工事767万円の増

額。これは、ネクスコ  
東日本が施工予定だっ  
た建設工事の一部を、  
まちが施工することに  
よるもの。役場非常用  
発電機設置工事設計業

問 商工費損失補償金  
75万円の説明を。

答 条例にもとづく、  
※1 小口資金の融資  
先が返済困難となり、  
県保証協会が※2 代位弁  
済をおこなったため、  
まちも損失の一部を補  
償する。

## ミニ解説

## ※1 小口資金融資促進条例

県・金融機関および群馬県信用保証協会と協力し、町  
内中小企業に小口の事業資金融資を促進し、中小企業  
の振興をはかることを目的とする。

## ※2 代位弁済

債務者以外の第三者や共同債務者の1人などが、債権  
者に対して、債務の弁済をおこなうこと。

6月

## 平成29年度 各会計別補正予算の状況

(万円未満は四捨五入)

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	1,118万円	70億9,518万円
国民健康保険事業	歳出の組み替え	23億7,117万円
介護保険事業	79万円	14億6,678万円
後期高齢者医療事業	44万円	1億7,023万円

# 私たちが慎重に チェック

## 委員会 審査

総務常任委員会が6月9日、文教厚生常任委員会が12日に行われ、付託された議案などについて審査しました。

### 総務

## 駒寄スマートーC工事、まちが先行着手

一般会計補正予算、陳情1件について審査しました。

**問** 駒寄スマートーCの今回の工事区域は、高速道路区域が含まれるのか。

**答** 高速道路区域ではない。上り線側の町道に、工業、農業用水、水道などが埋設されて

いる。それらの移設が必要となるため、まちの工事として先行着手する。地区協議会で施工などの変更ができる。

**問** 商工総務費の損失補償金75万円に關連して、小口資金融資での承認判断は委員に任される。基準など制度の見直しはどうか。

**答** 判断が難しいのはわかる。小口事業者へ安易に融資していると思われるかもしれないが、町内中小企業を育てるという意図を考えていただきたい。

**問** 経営改善を促すことも必要では。

**答** まちだけの問題ではなく、金融庁とも係わる。法制度の設定を

踏まえて検討したい。

**問** 補償金の回収の確実性はあるのか。

**答** まちの負担金に対し、少しずつ可能な金額を返済。回収機構でやっている。

**問** 学校建設費で明小42万円、駒小70万円の詳しい内容は。

**答** 明小では、取り外した変圧器の運搬処分委託料。駒小では、※通級指導教室に通う児童が増えたた

め、これまでの特別支援教室を3分割して使用できるよう、間仕切りをする工事。

### ミニ解説

※通級指導教室  
通常の学級に在籍する比較的軽度の障がいのある児童生徒に、障がいの状態に応じて特別な指導をおこなう教室。

### 文教厚生

## 認知症施設に防犯カメラ設置

議案4件について審査しました。

付けられた。

**問** 地域包括支援センターに関する条例の改正

**答** 条例改正の内容は。

**問** 主任介護支援専門員は、主任ケアマネージャーと言って、5年ごとの研修が義務

である。

**問** データヘルス計画書作成委託料45

4万円があるが、その計画の内容は。

**答** 特定検診の結果や介護保険の認定状況など分析・活用しP

DCA（計画、実施

評価、改善）サイクルに沿った、効果的かつ効率的な保険事業をおこなうための実施計画。

**問** 介護・福祉空間設備等施設整備交付

金79万円の内容は。

**答** 漆原地区にある認知症グループホー

ムに、防犯カメラ4台設置。

**問** 後期高齢者医療事業

還付金が44万円あるが内容は。

**答** 後期高齢者医療広域連合の電算処理システムに設定誤りがあり、過大徴収による還付。



地域包括支援センターの皆さん

## 繰越明許費

歳出予算の経費のうち、年度内に支出が終わらない見込みのあるものについて、翌年度に限り予算を繰り越して使用すること。

## 平成28年度から平成29年度に繰り越す事業

(万円未満は四捨五入)

	事業名	翌年度繰越額
一般会計	改正個人情報保護法関連規整備業務	113万円
	通知カード・個人番号カード関連事務	154万円
	経済対策臨時福祉給付金給付事業	5,231万円
	地域福祉交流拠点施設設置事業	2,940万円
	農業集落排水事業特別会計繰出金	10万円
	道路用地登記業務	91万円
	大橋橋架け替え事業（榛東村施行）	1,391万円
	町道大藪7号線道路改良事業	379万円
	町道三国線道路改良事業	494万円
	町道明小・北発地岡線道路改良事業	1,674万円
	町道新田入口3号線用地取得事業	32万円
	橋梁維持補修工事	1,454万円
	都市計画決定図書作成業務	450万円
	駒寄スマートIC大型車対応化事業	8,328万円
	南下城山防災公園整備事業	7,187万円
※	最適整備構想業務	460万円

※…農業集落排水事業特別会計

## 固定資産評価審査委員

7月31日に任期満了となる固定資産評価審査委員会の委員に、次の3人を選任することに、全会一致で同意しました。

高田武さん（上野田・

72歳）、馬場恒男さん（北下・71歳）、青木実さん

（漆原・65歳）。

固定資産評価審査委員会は、固定資産課税

台帳に登録された価格（評価額）に関する不服を決定するために、市

町村に置かれている行政機関です。任期は3年です。



青木 実さん  
（漆原・65歳）



馬場恒男さん  
（北下・71歳）



高田 武さん  
（上野田・72歳）

## 陳情

	件名	申請者	結果
陳情	第2号	被爆者が核兵器を禁止し廃絶する条約呼びかけた国際署名や、国への意見書などへのご協力をお願い	採択 （全会一致） 発委第3号 意見書提出

## 議員発議・委員会発議

	件名	提出者	結果
発議	第2号	議会改革推進特別委員会の設置	可決 （全会一致）
発委	第3号	日本政府に核兵器禁止条約の交渉会議に参加し、条約実現に真剣に努力するよう求める意見書	可決 （全会一致）

## 議案一覧

（全会一致で可決）

	議案名
同意	第4号 固定資産評価審査委員会委員の選任…上記参照
発議	第2号 議会改革推進特別委員会の設置…8ページ参照
議案	第25号 地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正…9ページ参照
	第26号 平成29年度一般会計補正予算…8ページ参照
	第27号 平成29年度国民健康保険事業特別会計補正予算…8ページ参照
	第28号 平成29年度介護保険事業特別会計補正予算…8ページ参照
	第29号 平成29年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算…8ページ参照
陳情	第2号 被爆者が核兵器を禁止し廃絶する条約呼びかけた国際署名や、国への意見書などへのご協力のお願い…上記参照
発委	第3号 日本政府に核兵器禁止条約の交渉会議に参加し、条約実現に真剣に努力するよう求める意見書…上記参照